

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

…… 武蔵屋 (山形県南陽市・宮城県名取市) ……

「仏事アドバイザーを目指しています」

金田綾子氏
青木由里氏



左から金田綾子氏 青木由里氏 (武蔵屋)

仏壇・仏具・墓石・葬祭の武蔵屋は山形県に1店舗(南陽本店)、宮城県に1店舗(名取店)、セレモニーホールを南陽市に3ヶ所所有し、心温まるサービスと接客は多くの人々に親しまれてきた。創業は明治二十三年

(一八九二)にさかのぼり、山形県内では有数の歴史を持つ。現社長の柘植吉一氏は四代目であり、平成十年に社長就任後、仏壇仏具の販売をはじめ、葬祭、墓石の分野に着手し、今後も業務の拡大に力を入れている。柘植社長の奥様である柘

植純子氏は同社の代表取締役専務であり、公私共に柘植社長を支え、社員の人望も厚い。今回、取材に御協力頂いた金田綾子氏(本店副店長)、青木由里氏(本店副店長)のお二人、金田氏、青木氏ともに山形県出身、共に他業種から



武蔵屋南陽本店 店舗外観

の転職だが、周囲の協力と自らの努力で現在に至っている。仏壇仏具は未知の分野であったが、現場での経験や努力が二人を支えてきた。仏事コーディネーター資格を取得してから、さらに責任感や自信を深めるきっかけになったという。現在、同社のスタッフは正社員を含め約三十四名が在籍、仏事コーディネーター資格取得者は新聞チラシ、名刺への印刷。店内奥には写真と名前が紹介されており、ユーザーの認知度も年々深まっている。また葬祭ディレクター資格者(一級・二級)のスタッフも在籍し、資格取得にたいへん積極的である。

た日は、お盆セール期間の真っ最中で、取材中もお客様が次から次に来店、店内は活気にあふれていた。八月十七日までがセール期間で、南陽市を中心に近隣地域からのお客様が多数訪れる。

ちなみに以前から、仏事の相談、古いお仏壇の取引無料、どんなことでも見積もり無料、どんな小さい商品でも一つから取り寄せる等、気配りの行き届いた数種のサービスは大変好評。また、置賜三十三観音霊場の御朱印状の販売も行い、巡礼者が訪れることもしばしば。同社では今年も受験希望者を募っており、多くのチャレンジが期待される。



都市型仏壇の展示 (武蔵屋南陽本店)



数珠供養の啓蒙とPR (武蔵屋南陽本店)



盆提灯の展示 (武蔵屋南陽本店)